

第59回 東日本実業団対抗駅伝競走大会

イベントレポート

【出場結果】

実施日 : 11月3日（土祝）7区間 76.9km

コース : 埼玉県庁前～熊谷スポーツ公園陸上競技場

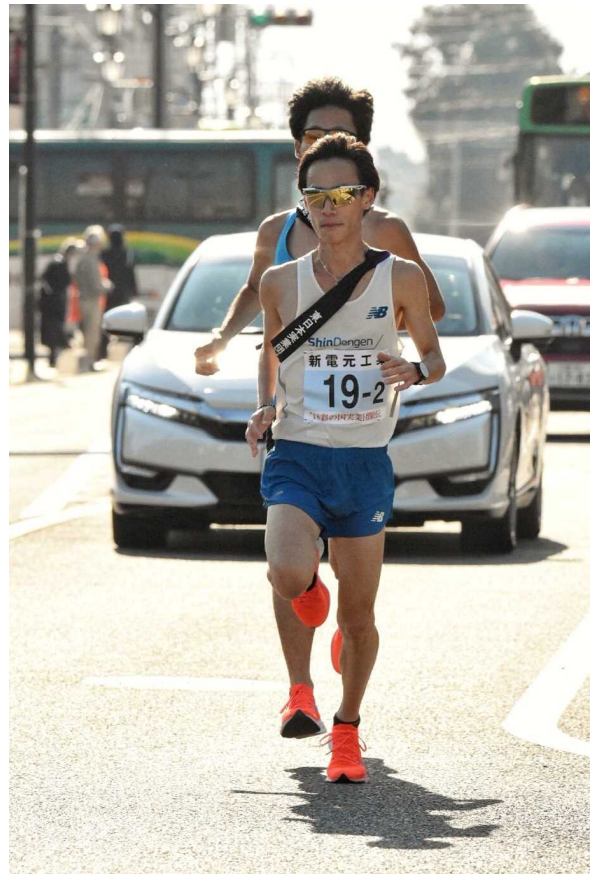
リザルト : 総合成績 21/26位 4時間5分27秒

| | | |
|-----------|--------------|-----------------------|
| 1区 | 平塚 祐三 | 35分53秒（21/26位） |
| 2区 | 親崎 達朗 | 47分27秒（18/26位） |
| 3区 | 渡辺 瑠偉 | 28分46秒（21/26位） |
| 4区 | 小原 大輔 | 31分51秒（21/26位） |
| 5区 | 前田 衆 | 26分24秒（22/26位） |
| 6区 | 松本 流星 | 34分51秒（21/26位） |
| 7区 | 石原 洸 | 40分15秒（19/26位） |

11/3（土祝）に東日本実業団対抗駅伝競走大会が行われ、当社チームは年間最大目標としている本大会で精一杯戦いましたが、新興チームの台頭もあり、残念ながら目標とする成績を残すことが出来ず21位に終わりました。



1区 平塚



2区 親崎



3区 渡辺



4区 小原



5区 前田



6区 松本



7区 石原



【総括】

今大会のレースの流れとしましては、1区の平塚が終盤で腹痛を起こして先頭集団から遅れたものの、2区親崎が好走し、3区渡辺についてもうまくタスキを繋いだことから、一度は駅伝の流れを取戻し掛けましたが、その後の4区以降はペースダウンをする形となり、5区からは無念の繰上げスタートとなりました。

しかし、選手は最後まで諦めずに中継地点、ゴールを目指し、結果として昨年より全長距離は短いものの、1km毎の平均タイムでは昨年を上回る結果でレースを終えましたので、現状持てる力は精一杯出し切ったものと判断しております。

今回、ギリギリまでチーム状況の回復に努めましたが、最後まで万全な状態に至らず、結果的に監督自らレースに出場するという不測の事態に至りましたこと、あらためまして、日頃より多くのご支援ご協力を賜っておりますチーム関係者、会社の皆様ほかご声援を頂いております皆様に深くお詫び申し上げます。

今後、このような状況が二度と起こらないよう、チームの組織力強化ならびに選手の育成強化を課題としまして、他の競合実業団チームに少しでも追い付けるような体制を目指して参りますので、引き続きまして温かいご支援・ご声援の程お願い致します。

最後になりますが、今大会におきまして早朝より現地まで応援に駆けつけて頂きました大勢の皆様にご場をお借りして厚く御礼申し上げます。

以 上